

平成 2 9 年 度 第 5 回

燕市国民健康保険運営協議会

# 会 議 録

平成29年度 第5回 燕市国民健康保険運営協議会 会議録（要旨）

1. 日 時：平成30年3月26日（月） 午後1時30分～午後3時00分
2. 場 所：燕市役所 2階 201会議室
3. 次 第：（1）開会  
（2）会長あいさつ  
（3）議事録署名委員の選任 （外石委員）  
（4）議題  
①燕市国民健康保険第2期データヘルス計画について  
②燕市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画について  
③その他  
（5）閉会
4. 出席委員：被保険者代表：大岩委員、今井委員、高橋委員、亀倉委員  
保険医・保険薬剤師代表：鈴木委員、外石委員  
公益代表：吉川委員、小澤委員、三浦委員、宮路委員  
被用者保険等保険者代表：齋藤委員
5. 欠席委員：保険医・保険薬剤師代表：野神委員、篠原委員  
被用者保険等保険者代表：石垣委員、登坂委員
6. 事務局：小林健康福祉部長、金子健康福祉副部長、  
保険年金課：本間課長、服部課長補佐、梅田係長、早渡主事、桑原主事  
健康づくり課：佐藤課長
7. 報道機関：なし
8. 傍聴者：なし

## 次第1 開会

### 事務局

皆様、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまより、「燕市国民健康保険運営協議会」を始めさせていただきます。

今日の進行役を務めさせていただきます、健康福祉部長の小林です。よろしくお願いいたします。

次第を進める前に、本日の出席状況についてご報告いたします。

保険医・保険薬剤師代表の野神委員と篠原委員、被用者保険等保険者代表の石垣委員と登坂委員から、欠席の連絡がありましたので、お知らせいたします。

それでは、次第に沿って進めさせていただきますが、すべての会議の終了は、午後3時を目途にしておりますので、よろしくお願いいたします。

また、本日の会議室には、ハンドマイクを用意しておりますので、委員の皆様が発言される際には、職員がハンドマイクを御席までお持ちいたします。そのマイクを使い、ご発言していただきますようお願いいたします。

最初に、次第の2「会長あいさつ」でございます。

小澤会長から、ご挨拶をお願いいたします。

( 小澤会長あいさつ )

### 事務局

ありがとうございました。

次に、協議会および議事録の取扱いにつきましては、本協議会は公開を原則とさせていただきます。

なお、議事録の公開につきましては、委員発言の個人名は公表いたしませんので、よろしくお願いいたします。

続いて次第の3、「議事録署名委員の選任」についてですが、ここからは、議事の進行を小澤会長からお願いいたします。

### 会長

それでは、早速、議事に入らせていただきます。

次第の3、「議事録署名委員の選任」であります。会長指名とさせていただきますと思いますが、異議はございませんか。

( 委員、異議なしの声 )

会長

それでは、異議なしと認め、議事録署名委員に外石 委員を指名いたします。  
外石委員、よろしく願いいたします。

次に次第の4、「議題」に入ります。

議題の①、燕市国民健康保険第2期データヘルス計画について、議題の②、燕市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画について、事務局より説明願います。

事務局

<資料の確認後、①燕市国民健康保険第2期データヘルス計画についてと②燕市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画について報告、説明>

会長

説明が終わりました。ご質疑、ご意見等ございましたらお願いいたします。

委員

本日の会議の位置づけを確認したいのですが、第2期データヘルス計画と第3期特定健康診査等実施計画について、我々はこの説明を受けて何か評価をするのでしょうか。或いは次期の計画はこれで良いのか意見を言う立場なのか、それともそういうものは別の場所でやっているのでしょうか。そのあたりをまず教えてください。

事務局

今こういう結果をつくったので、単純にこの計画でどうでしょうかということです。

委員

非常に詳細で、普段なんとなくそうだろうと思っていたことが数字で明確に分かるので貴重なものだと思います。実績に関しては特にそう思いますが、データヘルス計画の最後の方で第1期の事業について、いきなりこちらを見てもこのやり方が良かったのかどうか、第2期もこのままで良いのかどうかということはなかなか判断しづらいのかなと思います。いくつかの事業について、事務局が自己評価をし、こういう実績で概ね妥当なので、このまま引き継ぎたいと言うのであれば、我々はそれを信じるしかないと思います。計画通り適切に行われていて効果も上がったかどうかをひとつひとつ判定するのは難しいと思います。よって、自己評価をいただいて、それがほぼ妥当であれば良いのではないかと考えたのですがいかがでしょうか。

会長

今の意見に関して、他の皆様でご意見等ございましたらお願いいたします。

## 委員

とても膨大な資料を分かりやすく教えていただき、少し理解が進んだような気がいたします。このような良い話を皆さんに知ってもらえれば一人一人の自覚が進んで、例えば、働き盛りの男性が健診を受けてくれれば急死や重篤な病気にならなくて済むのにとしみじみ思います。これまでの実績の説明を受けて、取り組みの結果、それが要因で良い数字に繋がってきているのではないかなと思いました。市民の皆さんが健診に行くようになる啓発や周知を、色々取り組んでいられて、私の周りでも参加している人が増えてきており、良い傾向だなと思っています。行政が決められた予算の中で効果的な事業を考え、或いは、ここが危ないなという問題を掘り下げて考えて行っているわけなので、とても心強く思いました。そういう姿勢で続けていただければきっと良くなるのではないかなと思います。ぜひ頑張ってくださいと思います。感情論で申し訳ないのですが、委員としてそのように思いますのでよろしくお願いいたします。

## 事務局

限られた時間の中でどこを重点的に説明しようかと考えたのですが、委員の皆様のおっしゃるとおり、効果も非常に大事なところでした。もう少し時間があれば行おうと思っていたのですが、少し入りきりませんでした。医師会様や薬剤師会様には、こちらをベースにした今後の話もさせていただくことになっておりますので、その時に協議をさせていただき、次の運営協議会で発表できる範囲で報告させていただきたいと思います。医療費は様々な要因が混ざるので、良い事業を行っていても医療費が上がるとその事業自体を否定される可能性があります。しかし、行わなければその分も上がるという状況もあります。今後もデータヘルス計画の分析の精度を上げ、健康に結びつくような良い事業をさせていただきたいと思います。ご意見いただき、本当にありがとうございます。

## 会長

ありがとうございました。

他にございますか。

## 委員

確認と意見なのですが、特定健診の特に保健指導の時に、同じメタボ該当といっても腹囲プラス他の2項目という定義で行っているとういうことでよろしいでしょうか。

## 事務局

はい。

## 委員

糖尿病は合併症を発症するなど、医療費の増える要因になります。高血圧や脂質異常も長期で見れば重大な病気を引き起こすのですが、即効性や様々な病気を引き起こすという意味では、

糖尿だと血糖値やHbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）が異常値の人を特に優先して行ったほうが良いかなという気がします。現場では特に保健指導を強く勧める、或いは重点を置いて行うなど、メリハリはあるのでしょうか。

#### 事務局

今ほど、ご意見、ご質問いただいたところですが、現場では特定保健指導の対象外でまず、重点的にはHbA1c（ヘモグロビンエーワンシー）、血糖高値の方には、訪問や電話を入れまして、必ず受診勧奨をしております。特定保健指導の対象者につきましては、血糖が高い方を重点的にできるだけ多くの方にアタックするというようなところで行っております。

#### 委員

ありがとうございます。糖尿病に関しては、様々な薬が出てきていて新薬であれば値段が高くなります。長期的な合併症を予防できれば良いという見方もありますが、保健指導、適切な食事、運動をしたりすることで病気の進行を防ぐことができるものです。そのような意味では、薬があるから良いということとは少し違うと思います。脂質や高血圧に関しては、薬に頼らなければ治らない要素がありますが、糖尿病に関しては本人の努力でかなり、悪化が防げると思っていますのでぜひここは引き続き頑張ってくださいと思います。

#### 事務局

糖尿の関係と言いますか、糖尿病性腎症の関係も絡んでいるのですが、85ページの主要事業の中に慢性腎症病（CKD）進行予防事業や、そこから糖尿病性腎症重症化予防事業などの保健指導も様々取り組んでおりますので、そちらも含めてまた新規でこのデータを基にやり方等をご協議させていただきたいという風に思っております。貴重なご意見を基に協議させていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

#### 会長

他にございますか。

無いようですので、議題の①、燕市国民健康保険第2期データヘルス計画について、議題の②、燕市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画についてはご了承ということによろしいでしょうか。

（ 委員、異議なしの声 ）

ありがとうございます。

それでは、議題の①、燕市国民健康保険第2期データヘルス計画について、議題の②、燕市国民健康保険第3期特定健康診査等実施計画については、ご了承ということにさせていただきます。

次に、議題の③、その他について、事務局の方でございましたら、お願いします。

#### 事務局

今回のデータヘルス計画とは別で、納付金で国保の制度改革があり、若干引き下げができました。また同じようなサイクルを来年度、県から示されるという流れになりますので、時期が来ましたらその辺の協議もお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

#### 会長

他にございますか。

ないようですので、委員の皆様の方で何かございましたらお願いいたします。

#### 委員

質問なのですが、最近ニュースなどでありますように2025年になりますと、団塊の世代の人が全員、後期高齢の方に移行するということですので、あともう7年間を経過すると国民健康保険の財政上の問題は一山クリアしたというイメージなのでしょうか。

#### 事務局

2025年に団塊世代の大きな塊が、後期高齢に移行するということは被保険者数が極端に減ります。新規で国民健康保険に加入される人が少ないので、被保険者数が減少すれば、減少したで問題があります。2025年をクリアしたからといって、国保の状況がよくなるとは私は思っておりません。本日は時間がございませんので、また機会がありましたらその辺も説明をさせていただきたいと思っております。申し訳ございませんが、よろしくお願いいたします。

#### 会長

他にございますか。

それでは、無いようでございますので本日の議題につきましてはすべて終了します。ご協力いただきまして、ありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しいたします。

#### 事務局

会長、議事の進行大変ありがとうございました。

それではこれにて本日の燕市国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。

(閉会：午後3時00分)